



機関紙第53号
2017年6月

おたまじゃくし



今回の表紙絵は、Sくんが
描いてくれました！

“すみっこぐらし”に出てくる
仲間たちだそうです(*^_^*)

Sくんは何も見本を見ず
上手に描いてくれましたよ♪
左から…

- ①エビフライのしっぽ
- ②雑草
- ③ペンギン
- ④とんかつ
- ⑤白くま
- ⑥ネコ
- ⑦山
- ⑧ブラックタピオカ
- ⑨タピオカ
- ⑩すすめ
- ⑪ふろしき
- ⑫ふたば
- ⑬ほこり
- ⑭にせつむり

今回のおたまは・・・

- ・病棟紹介&スタッフ紹介
- ・お母さんの手記
- ・おたまの会今年度の
予定 など



育自(児)サポートネットワーク ホームページ
ホームページのアドレスは、こちら↓
http://nicu-ikuji.xsrv.jp/public_html/index.html/



お手元に届けているこの機関誌は、多くのNICU卒業生のお母さんたちの声を
お家に届けてまいりました。

おたまじゃくしの会と共に20年間もの間、毎回多くのお母さんやスタッフが集
まり作成・配布してきました。始まりは、おたまじゃくしの会に参加できるご家族
だけではないことを思い、会での話や皆さんからのお便りを掲載してお送りしてき
ました。始まった頃は携帯電話もインターネットもありませんでした。いまや一人
ひとりが携帯電話やスマートホンを持つ時代となり、簡単に多くの情報が得られる
ようになりました。

こんな中、おたまじゃくしの会の役員が集まる運営会議で、そろそろこの毎回
700部も郵送している方法を見直したほうが良いのではないかという意見が多
くなってきました。

機関誌は今後も継続しますが、紙での機関誌は、墨東病院NICU・GCU病棟と新生児科フォローアップ外来に置くだけにする
ことと決まりました。

ホームページには、継続して機関誌を掲載していきます。ホーム
ページの内容も、皆さまに活用していただけるよう工夫してまい
りますので、これからも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



今回も「育自（児）サポートネットワーク(通称)おたまじゃくしの会」を支えて
スタッフの紹介をします。今年度から加わった新人もよろしく！

★ GCU 看護師 リーダー H
おたまじゃくしの会の担当として2年
目になります。今年も新しいメンバー
と一緒に楽しく会の運営を行っていき
たいです。皆さんにお会いできる日を
楽しみにしています。

★ 東京都再任用3年目、62才のばあ
ばの M.Y です。9A病棟開設から、
NICUとGCUを行ったり来たりしてい
ます。楽しくおたまじゃくしの会やイベ
ントに参加し、役割が果たせるように頑
張ります。

★ 今年からおたまじゃくしの会に参加
させていただくことになった T と
申します。たくさんの皆さんと会える
ことを楽しみにしています。

★ 看護師2年目の S です。今年
からおたまじゃくしの会に参加させて
いただきます。慣れないことばかりです
が、いろいろ教えていただくとうれし
いです。

★ 今年からおたまじゃくしの会のお
手伝いに参加することになりました。
M.H です。いろいろと教えていた
だきながら、皆さんと素敵な会にして
いきたいと思います。

★ 今年も引き続き担当します、Wで
す。卒業生やママの姿に、いつも元気を
もらっています。病棟スタッフには「今
日は誰が来たの?」といつも聞かれ、貴
重な会に参加させていただいているな
あと感じています。毎月開催しています
ので、気軽に遊びに来てくださいね。

★ NICU 看護師 リーダー M
おたまじゃくしの会、2年目の光澤で
す。毎月のおたまじゃくしの会、ファミ
たま、クリスマス会で、NICU・GCUの卒
業生と会えるのを楽しみにしています。





お母さんスタッフからのご挨拶

● 今年度もお手伝いさせていただきます、Tです。920gで生まれた息子は中学2年になりました。吹奏楽部で気の合う友達もでき、楽しく学校に通っています。

今いちばんの課題は、勉強と進路について…。全然反抗期っぽくないので、毎日親子で勉強しています。最近参考書や問題集もわかりやすく良いものが色々あるので、本屋で息子に合いそうなものを探しています。

小学生、中学生のお母さんも、おたまの会に来てくださいね！情報交換しましょう！！

● こんにちは。ボランティアスタッフのKYです。858gで生まれた息子も、はや年長さん。就学準備にてんやわんやの毎日です。毎日ストレス溜めてますので、おたまの定例会でのお喋りが良い息抜きになると思っています。今年も当事者の一人として楽しんで参加させていただきます。ぜひ一緒に息抜きしましょう！お待ちしております♪

● こんにちは。2012年7月に29週で1148gの女の子を出産しました。そんな小さめで生まれた娘も今年で5歳になります。(^^)まだ、言葉や発達に遅れがあり療育と幼稚園を併用して通っています。お休みの日は、公園や海で遊ぶのが大好きな活発な女の子です♪おたまじゃくしの会でたくさんのお友達と会えるのを楽しみにしています(^^)

M.I

● こんにちは。息子は、24週0日、586gで生まれ、先生方、看護師さん達のたくさんのお力添えを受け、元気に小学2年生になることができました。また、出産後、入院中から、おたまの会で先輩ママさん達のお話を聞いたり、会報を読むことで励まされ、不安な気持ちを、少しずつ乗り越えられたと思います。そんなおたまの会の活動に、今年からお手伝いで参加させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。A.K

● まだまだ、検索事情が薄い？十数年前の娘が幼稚園の頃「鼻水が止まらないから、お教室休むね」と、私。「大丈夫だよ。神経質にならなくても、すぐに肺炎とかになるわけじゃないんだから」と、いつも励ましてくれているママたち

月末の『おたまの会』では、日々の機微も解りあえ、分かち合えることができました。

『会』は『会うこと』実感しました。 M

● 手伝いに参加している K です。2009年に24週で生まれた娘は、小学校3年生になりました。病院への恩返しのためで始めたボランティアですが、いつも自分が元気をもらっています。おたまの会は、赤ちゃん連れの方だけでなく、お子さんが保育園や小学校に行っている間に参加する方もいて、様々な年齢のお子さんの話を聞く事ができます。子育ての話をしたい方、ぜひ一度ご参加下さい！今年度も宜しくお願いします。

● 昨年8月よりボランティアに参加しております K です。まだまだ不慣れなところもありますが…楽しくお手伝いさせてもらっています。どうぞ気楽に話しかけてください!! よろしく願いいたします。

● 皆さんこんにちは H.K &母です。33週 1040グラムで生まれた娘も、この春から高校生になりました。いわゆる「JK」です。英語科に進み将来は英語を活かした仕事につきたいそうです。母はこの春人生2度目の追突事故に遭い、リハビリ通いの日々。おたまのお手伝いもドタキャンで申し訳なくおもってます。元気になったらまた、伺いますね。もう大分ママ達と歳が離れ、ベビーが孫のような気がしてきますが……。ママたちに寄り添いながら自分のできる範囲ですが、お手伝いできたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

・以上のお母さん方のほかに

機関誌のイラストやレイアウト担当の Sさん、イベントのお土産などの準備をしてくださっている Oさんがいます。





NICU・GCU 病棟スタッフ自己紹介

①NICU で働いていて良かったことは？

②得意なことは？

M.S

責任部長

①最近病棟で長い時間過ごすことができなくなりましたが、多くのお子さんと接することができ、多少はお手伝いできていると感じられることがあることです。M.S

②？ (歩く百科事典)

I.O

部長

①昨年23週台でお生まれになり、20歳になった2人にお会いでき感慨深かったです。課題と勇気をもらいました。②基本人見知りです。厳密さの中ではなくアバウトさのなかの彩(いろどり)を見出すのが得意です。

R.K

医長(外来)

①重症だった児が成長して就園・就学時などに元気な姿をみせてくれるとき。②国内国外を問わず、魅力的な旅行計画を作ること。時短家事。

U.K

医長

①赤ちゃん一人ひとりの成長を喜ぶとき。赤ちゃん一人ひとりの個性を感じる時。②その日のモチベーションに従い、適当な料理を時短で作り、家族で美味しく食べること。

M.K

医師(眼科)

①重症な患者さんが治って眼が見えるようになること。②こどもが夢中になる本や玩具、遊び場を探すこと。思惑通り食いついてくれた時は快感です。

M.K

医師

①誕生の瞬間～ご家族のもとへ無事帰っていくまで、成長を見届ける仕事にやりがいを感じています。②絶対音感♪NICUのモニター音を聞くと数値が浮かびます。最近全然時間がありませんが小さい頃～大学卒業までピアノを習い毎日弾いていました。

Y.S

医師

①かわいい赤ちゃんに囲まれて仕事ができる幸せです。重症な患者様が多いですが、日々成長を感じられる部分はやりがいがあります。②いつでも寝られます。早起きも得意です。当直帯は覚醒度強です。着信音には敏感だと思います。時間があれば、子どもとめいっぱい遊んでいます。

M.M

医師

①赤ちゃんたちがみんな可愛くて癒されます。退院後お父さんお母さんと一緒に笑顔で会いに来てくれるときがとても嬉しいです。②寝つきがよいこと。逆に早起きは苦手です。

Y.U

医師

①保育器の中にいた小さな赤ちゃんが退院後元気な姿を見せにきてくれるとき、すごくパワーをもらいます。②最近全然できていませんがずっとテニス部でした。なので体力があります。錦織がんばれ～笑

T.F

医師

①赤ちゃんが育つ様子を沢山みれること。お子さんに秘められた力に何度も感動させられます。②片づけと荷物整理。引越しが多かったので…旅行鞆もものすごくコンパクトにできます。NICUのお掃除隊長です。部員募集中

M.S

医師

①赤ちゃんが生まれてくるとき、成長していくとき、大きくなって元気に家族と帰っていくときです。②冷蔵庫の残り物で適当だけおいしいおつまみをつくること。あとは小説とか漫画はめっちゃ速く読めます。





N.O

医師

①ちゃんの人生のスタートを家族やスタッフと共に見守っていただけること。②地図を見ること。道を覚えること。一回ぱっと地図を見たり、通ったりしたことがあるところは特に迷うことなく到着できます。前の職場のあだ名は「ナビやす」でした。



M.U

医師

①小さく生まれた赤ちゃん達が少しずつ大きくなっていくのを見ていくこと。②料理の作り置き。昼食はたいていお弁当持参です。

N.T

医師

①赤ちゃんがすくすく成長していく様子を見られるところ。お父さんお母さん、一緒に働いている方と一緒に成長を喜べるところ。②早歩き。気づくと早く歩いてしまいます。でも走りません。



NICU/GCU 病棟には医療スタッフ以外の多職種が働いています。

M.M

臨床心理士

①赤ちゃんたちの日々成長していく姿を間近で見られること♪赤ちゃんの力ってすごいな～と思います。②手のひらを一回転させられます(笑)得意…までではありませんが、フラ・タヒチアンダンスに励んでいます♪

T.N

臨床心理士(新生児科外来)

①たくさんの出会いを経験できたこと。赤ちゃん(大きくなった子どもたち)を始めご家族、スタッフなど。②引き続き水泳に励んでいます。ようやくキロ単位で泳げるようになり、さらなるロングスイムに挑戦中!

S.Y

医局秘書

①築地産院から20年近くになります。多くの先生方、おたまに携わった看護師のみなさん、お母様からたくさんのことを学ばせて頂きました。有り難く感謝しています。②フルート演奏、ご近所の音楽仲間と演奏会を開いて楽しんでいます。

R.N

メディカルアシスタント

①先生方がいつも穏やかでいらっしゃること。こんな穏やかな環境でお仕事するのは初めてなので、大切にしたいと思っています。②最近フツーのお鍋でごはんを炊く術を身に着けました。水の量、火加減まったく適当で量ったりもしませんが、美味しく炊き上がり、毎回満足しています。



陸央を育てるために考えてきたこと

2010年5月1日生まれ（23週1日）

R.M （6歳・1年生）の母 M

R は私達夫婦の間にできた3番目の子ですが、やっと生きて生まれてきてくれた初めての子供です。

私が勤務中に緊急事態となり、自宅の横浜まで戻る時間もなく、どうにか勤務先近くの病院に駆け込み、「この週数では障害が出る可能性が高いけど、生みますか？それとも堕しますか？」と聞かれ、子供を持つには最後のチャンスだと思い、どんな障害児でも育てる覚悟を決めて墨東病院に紹介して頂きました。「ベッドが空いていなかったらもうあきらめて下さい」とも言われましたが、ラッキーなことに受け入れて貰えました。出生の経緯より、この子は運が良い子供だと思っています。

未熟児網膜症、滲出性中耳炎、慢性肺疾患と23週児ならではの一通りの病気あり、入院は7回、救急車は6回と経験豊富(!?)です。3歳でRSに罹患した時は、看てもらっていた祖母が5分ぐらい離れて家事をして戻ったところ、呼吸しておらず、白目をむいていたようで、救急車を呼ぶと同時に近所の人に助けを求めたそうです。そんな経験もありましたが、生きている、強運の持ち主だと思っています。

周囲の人からの出産に対しての「おめでとう」の当たり前の言葉に「いつ死んじょうかわからないのに・・・」と傷ついていた当時、ひたすら「この子は運が良いからなんとかなる！」と自分に暗示をかけて、毎日のお見舞いも楽しく乗り切れるようにNICUでのママ友を作ったり（一度、ランチが楽しすぎてうっかり病院に行くのを忘れてしまったりも）、一方で障害があっても仕事を続けながら育てられるように自分の両親と同居する為の準備を進めました。

保育園に生後11か月で入園させましたが、3歳ぐらいまでは半分ぐらいしか登園できず、「働くために保育園に入れたのではなく、発達を促すための療育代わりに入れたのだ」と都合よく考え直したり。

真面目で負けず嫌いな本人の性格もあり、3歳ぐらいの頃には体の大きさ以外は通常児と同じぐらいできるようになりました。しかし、これが本人にとってはものすごく悔しかったようで、「みんなと同じようにできるのに、ちっちゃいからおままごとで赤ちゃん役しかさせてもらえない！大きくなりたい！」と吐くまで2時間も食べ続けたりと精神的な問題が出てきました。

かけっこで負けたくないからと、一時は毎朝1km走ったり、縄跳び練習したり。6歳の墨東病院での発達検査で発達がガタガタであることがわかり（今のところ診断名はついていません。自閉症スペクトラムの傾向あり）、本人の希望もあり今年入学した小学校は個別支援級に在籍しています。

今まで通常児に追いつけと頑張らせすぎてしまったかな？本人が望む環境を整えようと色々と相談に行ったり手続したりとしました。入学早々に「オレ、やっぱり普通級に行きたい！」と本人が先生にも直訴したりとまだまだ前途多難ですが、その都度様々な手段と方法を使って周囲の方々に助けをもらいながら進んで行こうと思います。





同窓会に参加して

T.U

3月25日の同窓会、同じ様に生まれた子供達とその親にお会いできることを、とても楽しみにしていました。

子供と親に別れて、同じ年齢の親で、それぞれの近況や悩みなどを話し合いました。この7年間、それぞれ色々な経験をされてこられたと思いますが、前向きに子どもと歩んでいらっしゃる姿に、私は安心感や肯定感（自信）をいただいたように思います。息子と同じ治療をしている方にもお会いでき、仲間に会えたようで嬉しく思いました。

この会で話題にのぼった事のひとつに、「食事」がありました。息子は低身長症なので、「食事」に関しては気を使ってきたつもりです。まわりから「ちゃんと食べさせていないから小さいのでは？」と思われたくないので、ある意味、自己満足のためではありますが…

私は、お料理が上手ではないので、特別な料理を作っているわけではありませんが、食事で心がけていることがあります。「まごはやさしい（豆・ごま・海藻・野菜・きのこ・いも）」「夕食に10品目を目標にする」「おやつには、お菓子の前におにぎりを与える」の3つです。大した事ではないので、皆さんの参考になるかは分かりませんが…

息子は野菜と牛乳嫌いでしたが、給食のデザートをおかわりするために、食べられるようになりました。また、おはしも鉛筆も上手に持てず、絵や字も上手に書けませんでした。今ではなんとかできるようになりました。皆さんも、小学校入学前には色々心配事があるかと思いますが、自分なりに成長をしてきてくれるので、信じて見守ってあげれば、きっと大丈夫だと思います。

渡辺先生が、「小さく生まれた子は、頑張りやさんが多い」とおっしゃっていました。まだ7歳、まだまだこれからです。これから、良いことも悪いことも何が起きるかわかりませんが、彼を信じて見守っていきたいと思います。そして救っていただいた命、どんどん輝かせて欲しいです。

最後になりましたが、息子の命をつないでいただき、彼の成長を診ていただいている墨東病院の先生および看護師の方々に感謝申し上げます。多くの方々に支えられて今があることを、とても幸せなことだと思います。ありがとうございました。



I.N の母

22年11月にIは1070gでうまれました。それから6年、振り返ればあっという間。小学校入学を前に6年目にして初めておたまじゃくしの会に参加しました。

今この機関紙への文章を書く自分が信じられない気分でもあります。

6年前の私はこれを読む側で本当に息子はちゃんと大きくなるのだろうかかと少しですが不安感もありました。

自然分娩を希望していた私ですが、急遽帝王切開となりました。希望通りのお産とはいきませんでした。墨東病院でうまれたおかげで主治医のS先生、K先生をはじめ先生方、看護師の方々に出会え、助けていただき、息子も私も成長できたと思います。

墨東病院でうまれたおかげで息子はうまれた直後から多くの素敵な方々に会うことができました。息子にはたくさんの方が君のことを助けてくれたんだよと、それはとっても幸せなことなんだよと言いつけています。

おたまじゃくしの会同窓会では同じようにこの病院で生まれ、親子で経験し成長していくご家族とお会いできお話をする機会を持ってました。それぞれが、その時々で色んな葛藤や不安や喜びがあるんだろうな～と思いました。そしてこの子供たちは生きて行ける強さ、色々な人々に支えてもらえる幸運を持っている子達だとも思いました。

4月から息子は小学生となりました。また新たな不安や上手いかなさに親子で直面すると思います。その都度お互いが寄り添って、時には家族で上手に頼りあって、一緒に成長していきたいと思っています。

おたまじゃくしの会からのお知らせ



定例会『おたまじゃくしの会』

日程：毎月第4金曜日 午前10：00～12：00（出入りは自由） 場所：新生児外来
NICUを退院されたお子様、NICUに入院中もしくは退院されたお子様のご家族・ご兄弟、どなたでも参加できます♪スタッフは医師・病棟の看護師・臨床心理士・先輩ママボランティアです。

『おたまじゃくしの会』今年度の予定 ※→第4金曜日以外の日程となります

7月のおたまじゃくしの会は第4金曜日ではなく、7月29日(土)の開催です！！

おたまじゃくしの会からのお願い

おたまじゃくしの会では、おたまじゃくしの会をはじめ育自(児)サポートネットワーク活動にご参加いただける先輩ママ・パパの参加をお待ちしております。お子さんが幼稚園・保育園に行かれている間の短い時間の参加でもOKです。気軽にご参加ください♪

機関誌『おたまじゃくし』の発送(年2回)

機関誌の表紙や挿絵に、お子様の描かれた絵や文章を募集しています！

転居等で連絡先が変更になるみなさまへのお願い

退院後、転居などで住所変更した方は、育自(児)サポートネットワーク係までお知らせください。よろしくごお願い致します。

個人情報の取り扱いについて

おたまじゃくしの会で撮影した写真は、会の様子を知って頂く為に、9A病棟入口の外廊下にあるコルクボードに張らせてもらっています。それ以外には使用しておりません。

お便り大募集

機関紙の「おたまじゃくし」は同じ体験をした仲間の共通の場です。
誌上の投稿だけに限らず、色々なお話、ご意見をお寄せください。機関紙表紙の絵も随時募集しております！



子どもの虐待防止センター

子どもの虐待とは、子どもに対する肉体的・精神的な力の暴力をいいます。

子どもの虐待はどここの家庭にも起こりえます。周りの温かい支援がないと、どんな親でも子育てのストレスを子どもにぶつけてしまいがちです。子どもの虐待防止センターは、親を裁く場ではなく、専門家としてサポートしているところです。個人の秘密は守られますし、匿名でもかまいません。

- ・イライラして、つい子どもに当たってしまったりは、後悔を繰り返している。
- ・自分の子どもなのに、かわいいと思えず悩んでいる。
- ・子育てが上手くいかず、自分を責めてしまう。…こんな方は是非ご連絡ください。

☆子どもの虐待防止センター相談電話 TEL：03-5300-2990

HP：<http://www.ocap.or.jp>

受付時間 月～金 10：00～17：00 土 10：00～15：00 日・祝 お休み



お便りのあて先は・・・
〒130-8575
東京都墨田区江東橋4-23-15
都立墨東病院9A病棟
育自(児)サポートネットワーク
機関誌係



【事務局】

都立墨東病院新生児科外来
育自(児)サポートネットワーク
代表 I.T

【連絡先】

新生児科医師 M.S
TEL：03-3633-6151
FAX：03-3633-6173